

### 黒くてすべすべにご用心！

みなさん、ゴマダラカミキリを知っていますか？現在、在来種であるゴマダラカミキリに似た外来種「ツヤハダゴマダラカミキリ」が全国的に問題となっています。今回は、富山にもいると思われる、ツヤハダゴマダラカミキリについてご紹介します。

ツヤハダゴマダラカミキリは、世界の侵略的外来種ワースト100（国際自然保護連合が定めた外来種の中で、特に生態系や人間活動への影響が大きい生物のリスト）に選ばれている、中国や朝鮮半島原産のカミキリムシです。食害樹種はポプラ類、カエデ類、ニレ類、ヤナギ類、ナシ、リンゴ等の生木と、多岐にわたります。

国内では、ヤナギ類、アキニレ、カツラ、トチノキの被害がよく見られるようです。富山では、富山空港付近の街路樹や公園において、モクゲンジ、ハナノキ、アキニレ、トチノキ等で被害が確認されています。

成虫の体長は2～4cm程度、成虫出現時期は4～10月（ピークは5～8月）です。羽化した成虫は「後食（こうしょく）」とあって、樹木の枝（樹皮）をかじって栄養をとります。その後交尾をし、雌は樹皮をかじって穴を開け、産卵します。孵化した幼虫は樹木内部に穿孔し、材を食べて成長します。幼虫は食欲旺盛で、樹木内部を食い荒らし、木がどんどん弱り、最悪枯死してしまうこともあります。

本種の被害木の特徴としては、①木の上の方から葉がなくなり枯れていく、②木に1cmくらいの丸い穴（脱出口）がある（右上写真）、といった点が挙げられます。並木、公園、庭、農地等でツヤハダゴマダラカミキリの脱出口や成虫を見つけたら、自治体の環境または緑地、農地を扱う部署にご連絡ください。

参考：林野庁

▼穿孔により上部が枯れ、除去されたハナノキ



ツヤハダゴマダラカミキリは、1990年代から北米で被害をもたらす問題となりましたが、輸入した木材や梱包材等にまぎれて日本にも侵入したと考えられています。在来種のゴマダラカミキリに似ているため、紛らわしいのですが、体全体がゴマダラカミキリよりツルツルしてツヤがあり、硬い羽の付け根近くのぶつぶつがないところが特徴です（下図）。



欧州では、2001年にオーストリアで確認されたのを皮切りに、各地で発生が確認されていますが、侵入初期より適切で徹底した対策が取られたことにより、数年で根絶を達成した地域も多く、日本もこれを見習って、根絶を達成することが望まれます。一人ひとりが注意していくことで、早期の発見・対応が可能になります。皆さんもこれを機会に、是非身の回りの樹木に目を向けてみてください。

## 製品紹介

### ヤシガラ炭A (細粒)

### 土壤環境の改善に 有機農法にも



- 連作障害の軽減、土壤保水性・透水性・通気性の向上、根腐れ防止、保肥力の向上、土壤微生物の活性化、根張り促進に。
- 東南アジアで豊富なヤシ殻（ココナッツヤシ・パームヤシ）を原料とした木炭です。
- 多孔質（内部表面積約280㎡/g）のため、吸着性能に優れています。
- 薬品や肥料などの添加が一切ない資材です。

- 肥料名称：土壤改良資材用木炭
- 成分：ヤシ殻（ココナッツヤシ、パームヤシ）炭
- 正味重量：15kg/袋
- 施用目安：3kg/㎡（芝生の場合）  
※植土とよく攪拌してください。

- 低温炭化によりミネラル分を残留させているため、微量元素補給効果も期待できます。

### スーパーグリーンフード ペレット

### 有益微生物の力で地力・肥料効率を向上



- 漢方薬粕、豆腐粕、乳製品粕、ビール粕、みりん粕、烏龍茶粕、コーヒー粕、動物内臓などに魚粉、骨粉、乾血、卵殻を加えて醗酵させた資材です。
- 有益微生物により、土壤に本来の活力を取り戻し、土壤病原菌などの増殖を抑え地力を高めます。
- 微生物が土壤中の未分解有機物や化成肥料、農薬を分解し、植物が吸収しやすい状態にするため、肥料効率がよくなります。

- 肥料名称：高微生物肥料
- 成分：窒素 2.5%  
リン酸 2.0%  
加里 0.8% など
- 正味重量：20kg/袋
- 施用目安：100~300g/㎡（芝生地）  
2kg/㎡（芝張り前の床土）  
10~20%（樹木植栽）

- 袋を開けた際に白く粉を吹いたような状態になっていますが、有益な微生物が生息活動状態で含まれているため、特に問題ありません。

※本品はペレット加工品ですが、粉状の「スーパーグリーンフード」もあります。

### 山海の恵

### 土壤活力を高める腐植酸・海藻混合資材



- 動植物由来の腐植酸資材に、ミネラル・アミノ酸・ビタミンを含有する海藻粉末を配合して粒状化しました。
- 1袋（15kg）で堆肥1トン相当の腐植酸効果が得られます。
- 土壤の団粒化を促進し、通気性・通水性を改善するとともに、土壤微生物を増加させ、連作障害を軽減します。
- 陽イオンを保持する力が高く、保肥力が向上します。
- 根の張りを良くし、作物の色・味・貯蔵性などの品質を向上させます。

- 肥料名称：海藻粉末配合腐植酸
- 成分：[腐植酸資材（腐植酸 62%以上）]  
窒素 0.77%  
リン酸 0.06%  
加里 0.08% など  
[海藻粉末]  
窒素 1.0~1.5%  
リン酸 0.02~0.05%  
加里 1.0~1.5% など
- 正味重量：15kg/袋
- 施用目安：75~120g/㎡（芝生地）

#### ※海藻のはたらき

- 海藻の主成分であるアルギン酸の土壤水分保持力を高める働きにより、有用微生物の繁殖促進、土壤の団粒化の促進などの効果が得られます。
- 海藻特有の多糖類、ミネラル、ビタミン、アミノ酸など60種類以上の栄養素を含有しています。

### カニガラミールB

### キチンの効果で土壤環境を改善



- キチン分解酵素を持った放線菌の増殖により、病原菌の繁殖が抑制されます。
- 緩効性で長期間肥効が続きます。
- 石灰成分を多く含むため、酸性土壤を中和します。
- 有用微生物の繁殖を促し、土壤通気性や保肥力等の土壤環境改善が期待できます。
- 水稻の元肥には植付け45日ほど前に施用してください。

- 肥料名称：純正カニガラ（ベトナム産）
- 成分：窒素 4.0%  
リン酸 3.0%
- 正味重量：20kg/袋
- 施用目安：150~300g/㎡

取扱い・お問合せは—